

消防団員にお話を伺いました

消防団員として活動しませんか

消防団員は、特別職の非常勤公務員です。

対 象 区内在住・在勤・在学で、18歳以上の健康な方

入団後の待遇

報 酬	消防団員の活動に対して、年2回に分けて支払われます(年額4万2500円～) ※階級により異なります
費用弁償	出場1回につき4500円支払われます (災害活動に従事した場合は9000円)
退職金	在団5年以上の方が退団した場合、勤務年数や階級に応じて支払われます
公務災害補償	公務中にけが等をした場合は、治療の費用や休業の補償、介護の補償等があります

こんな活動方法もあります

機能別団員

仕事や家族の都合等ですべての活動に参加できなくても、広報活動や応急救護訓練指導等、特定の任務に限定して活動できます。

大規模災害団員

消防職員・消防団員経験者、医療・建築関係従事者等を主な対象者とし、大規模災害時に限定して活動します。

- 応募・問合せ
- ▶荒川消防団(南千住・荒川・東日暮里・西日暮里地域に在住・在勤・在学の方)
……荒川消防署 ☎(3806)0119

▶尾久消防団(町屋・東尾久・西尾久地域に在住・在勤・在学の方)
……尾久消防署 ☎(3800)0119

荒川消防団第8分団 大学生 土屋 雄治さん

入団のきっかけ

もともと地域や人に関わりたい気持ちがありました。大学で団員募集のポスターを見かけて、地域に貢献できたらと思い、応募しました。

活動について

消防団では、普段あまり関わることがない幅広い世代の方と交流ができ、貴重な経験をさせてもらっています。防災に関する知識が増え、自分自身の防災意識も高まりました。活動中にお礼を言われることも、やりがいにつながっています。

実際に火災現場で放水を経験して、消火の大変さや、火事を起こさないことの大切さを強く感じました。防火防災訓練等で、火災を未然に防ぐ・最小限に抑える必要性をしっかりと伝えていきたいと思っています。



尾久消防団団本部 販売員 鈴木 友香さん

活動について

私は機能別団員として、平常時は消防団の大会やイベント等の運営、災害時は消防本部の補助等に関わります。大会で会場アナウンスを担当したときは緊張しましたが、家族が見に来てくれて誇らしい気持ちになりました。

地域の方と関わる機会が増え、お褒めの言葉をかけてもらえるのが励みです。女性が多い団で、団員同士の交流も楽しんで活動しています。報酬が出ることもモチベーションのひとつです！



入団のきっかけ

友人の父親や職場の同僚が団員だったので、消防団は身近な存在でした。地域や人のためになることがしたかったので、子どもが少し大きくなったタイミングで入団しました。

区内で活動する 団体を支援します

あらかわ子コミュニティ事業

地域の教育力向上につながる事業を実施する団体を支援します。

対 象	区民を中心に構成し、自主財源で活動している団体等
対象事業	子どもを中心に保護者や近隣住民が参加する地域交流を促進する事業、子どものための体験・交流事業等 ※新規事業、または既存事業の内容や規模等を拡充して実施するもののみ

補助金交付団体の紹介

荒川こどもの体験プロジェクトの会

理科実験やイラストレーターによるお絵描き会等、多様な体験を地域の子どもたちへ届ける活動を行っています。



ユース育成支援事業

若者を中心に、区内で活動している団体を支援します。

対 象	おおむね15～39歳の方を中心に構成し、区内を主な活動場所としている団体等
対象事業	団体構成員が対象の研修・講習会、講演会等の文化活動、社会奉仕活動等

補助金交付団体の紹介

荒川わかもの団

区内で地域活動をしている若者が中心の団体です。お互いの活動の発展を目的に、情報交換・交流・学びの場を作る活動をしています。

あらかわぽっせ

大学生を中心とした団体で、アートを通じて区内の子どもたちの居場所を提供する活動をしています。

補助上限額 20万円

申込書の配布 区役所3階生涯学習課、荒川区ホームページ

締 切 り 3月6日(金)

申請・問合せ 持参で、申込書を、生涯学習課生涯学習事業係☎(3802)4575

日曜開庁日を変更

2月22日(日) ➡ 3月1日(日)

なお、3月の日曜開庁日も変更があります。詳細は、荒川区ホームページをご覧ください。
※原則、日曜開庁は第2・4(日)です